

令和5年度事業実績報告書

萩原保育園

新型コロナウイルス感染症が5月に5類になったことを受け、職員間で話し合い保護者の送迎については、保育室入口までとしたところ、子どもたちはもちろん、保護者にも大変好評だった。同時に、それまで日々追われていた玄関口前での対応業務の軽減になった。

対面で保護者と各クラス担任とのやりとりが増えることで、子どもたちの日々の様子を直接伝えられ、保護者との信頼関係をさらに深めることにも繋がった。

感染症予防対策については、今までと同様に継続して行いつつも、マスクの着用は各家庭の判断とした。保護者の行事参加の在り方は内容や目的によって、参加人数を制限したり、開催方法を工夫したりするなど、なるべく子どもたちが主体となって活動が行えるよう心掛け、なおかつ子どもたちの成長する姿を保護者と保育士が共に分かち合えるよう働きかけた。

【令和5年度の重点的取り組み事項の実績】

1. 保育内容の向上

- (1) 保護者が園舎に入れるようになり、保育士との関わりの機会が増え、より子どもの理解を深め、日々の保育に生かすことができた。今まで大切にしてきた豊かな表情・表現での関わりや温かい身体的接触等を職員一人一人が意識して行うよう努めた。
- (2) 様々な行事については、子どもにとって何が大切で必要なのか等を精査し、保護者の理解と協力を得ながら進めた。
大きな行事である運動会は、青山小学校体育館で2部制で行った。練習は本番を体育館で行うことを想定して、ホールや室内で配置を工夫して行い、戸外での練習は熱中症対策に留意しながら、無理なく進められるようにした。4年ぶりの有観客での開催で、保護者には大変喜ばれたが、課題や改善点等も見えてきたので次年度に生かしていきたい。
また生活発表会は、自園のホールで3部制で行い、事前のくじ引きの順番で入場してもらおうようにし、人数も1世帯4名としたので祖父母等も参加でき大変満足していただけた。子どもたちも観覧者を前に舞台上で一人一人がそれぞれの力を発揮し本当に嬉しそうにしていた。
- (3) 0歳児担当制については細やかな保育ができるよう話し合いを進め、調理員とも連携を取りながら計画し実行することができたが、保育士の確保が難しく入所人数を伸ばすことができなかった。
- (4) 園内研修の取り組みは主任、副主任が中心となり配慮を要する子どもへの対応について園全体で理解を深め、子どもへの働きかけや援助等を検討し合い、保護者や専門機関との連携をさらに深めることができるよう努力した。
- (5) 当法人内6施設における研修の取り組み
 - ・6園統一の「人権」というテーマで法人内研修を行ない、各園の専門リーダーが主となり園内研修を進めていった。
まずは子どもの権利条約について読み解き、生きる権利・育つ権利・保護される権利・参加する権利という4つの権利について学び、子どもの日常生活に結び付けて考えていった。日常の保育の中で「尊重されていること」「尊重されていないこと」に分け、どうしたら子どもの人権が守っていけるのか援助の方法を考えた。子どもの人権について学んでいく中で、子どもの人権を尊重していくには、現場で働く保育士自身の気持ちの余裕や心身ともに健康であることが必要であり、保育士同士が同じ方向を向いて子どものことを語れる人間関係が大切であるとの考えに至ったため、来年度の法人内研修に生かしたい。

2. 円滑な園の運営と充実

(1) 小学校等との連携

- ・小学校との交流（青山小学校 年4回）は再開ができなかったが、施設長が評議委員として小学校の授業を見学させていただいた。
また、運動会の会場を青山小学校の体育館を借用していただき、前日準備にも理解をいただいた。
- ・年長者との交流（地域の年長者を招待 年4回）を実施予定だったが、年長者の方々との日程調整がつかず中止となった。

(2) 地域交流

- ・青山市民センター主催の「子育てひろば」に施設長、未満児担当保育士が出向き、未就園児の子どもや親に向けて「パタパタ鳥の手作り玩具・大型絵本の読み聞かせ・新聞紙遊び等」を提供した。参加者の皆様に大変喜んでいただき好評を得た。
- ・青山市民センター主催の「センターまつり」には施設長が参加し、地元の卒園児の参加者や地域の年長者の方との交流を行った。

(3) きっずノートの活用

- ・きっずノートの活用で緊急時や園からのお知らせ等の連絡が速やかに配信できた。また、保育園生活の様子を写真・動画等で配信し保護者からも喜ばれた。

3. エコ活動の取り組み

- ・ダンボール・プルタブ・ペットボトルのキャップを回収し青山市民センター等へ持ち運んだ。

4. 施設整備及び管理

- ・保育園正面玄関扉のカギの支障や、玄関ポーチのタイル破損等修理修繕が必要な箇所があったが、業者との日程調整がつかず次年度に持ち越す。
- ・1階トイレ扉、2階年長組倉庫扉の修理を行う。
- ・事務室・年長組壁ボードの補強修理を行う。

【職員の状況】

(正規職員)

- ・施設長 1名
- ・主任保育士 1名
- ・保育士 9名
- ・調理員 1名
- ・事務員 1名
- ※保育士1名育休中
- 合計 13名

(臨時職員)

- ・用務員 1名
- ・常勤保育士 5名
- ・常勤保育士(主任保育士専任化に伴う加配) 1名
- ・々(11時間開所に伴う加配) 1名
- ・々(障害児保育に伴う加配) 2名
- ・休憩(6H)パート保育士 1名
- 合計 11名

園児月別在籍人員状況

(基本定員 120名)

年齢	認定時間	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	延人数	途中人員	
		入園	退園													
0歳児	標準時間	3	4	4	6	7	7	7	8	8	10	10	11	85	9	
	短時間	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1		
1歳児	標準時間	20	20	20	20	20	19	19	19	19	20	21	21	238	1	1
	短時間	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	0	0	10		
2歳児	標準時間	18	18	16	18	17	18	17	16	16	15	15	17	201		
	短時間	3	3	5	3	4	3	4	5	5	6	6	4	51		
3歳児	標準時間	16	16	16	16	15	15	16	16	16	16	16	17	191		
	短時間	1	1	1	1	2	2	1	1	1	1	1	0	13		
4歳児	標準時間	18	18	18	18	18	18	18	18	18	17	17	17	213		
	短時間	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	3		
5歳児	標準時間	21	21	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	242		
	短時間	1	1	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	22		
計		102	103	103	105	106	105	105	106	106	109	109	111	1,270	10	1

※ 人数は、1日付によるもの

延長保育事業利用児童状況

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
保育標準時間	登録人数	20	21	20	19	19	19	17	17	17	16	16	16	217
	AB階層	4	4	4	3	3	2	2	2	2	2	2	2	32
保育短時間	登録人数				1			1	1	1	2			6
	AB階層													0
平均実利用者数		6	4	6	6	5	5	5	5	5	6	6	6	

一時保育事業利用児童状況

* 保育士の確保が困難だったため、一時保育の受け入れが出来なかった。

行事及び子どもの活動

実施月日	行事及び子どもの活動	参加者	場所・会場
4 / 3	第18回入園・進級式(クラス単位で)	全園児	保育園内
4 / 4	園内・園庭安全指導	3歳以上児	保育園園庭
5 / 2	子どもの日の集会(クラス単位)	全園児	保育園内
5 / 24	シルエット劇観劇	年長児	ひびしんホール
6 / 2	園児健康診断[1回目]	全園児	保育園内
6 / 12	歯科検診	4.5歳児	保育園内
6 / 13.15.17	保育参観	全園児・保護者	保育園内
6 / 24	卒園児交流会	全園児・卒園児	保育園内
7 / 4	水あそび開き	全園児	保育園内
7 / 7	たなばた	全園児	保育園内
7 / 11	縁日ごっこ	全園児	保育園内
8 / 4	水あそび納め	全園児	保育園内
10 / 7	運動会	全園児	青山小学校
10 / 11	まち美化清掃活動	年長児	保育園周辺
10 / 20	日帰り保育	年長児	おひさまのいえ
10 / 27	園児健康診断[2回目]	全園児	保育園内
10 / 31	ハロウィンパーティー	年長児	保育園内
11 / 7	八幡西消防署による消防総合訓練	全園児	保育園内
12 / 2	生活発表会	全園児・保護者	保育園内
12 / 15	もちつき大会	年長児	保育園内
12 / 22	クリスマス会	全園児	保育園内
12 / 28	保育納め	全園児	保育園内
1 / 4	保育はじめ	全園児	保育園内
1 / 11.12	郵便ごっこ	3歳以上児	保育園内
1 / 25	修了写真撮影	全園児	保育園内
1 / 31	プラネタリウム見学	年長児	スペースLABO

